

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信 vol.163

発行：令和6年1月19日 袋井市教育委員会

A I ドリルの活用に向けて ～教員向けに活用研修会を開催～



学びの充実へ向けて

A I ドリルシステムは、一人一台端末を使って、個人の学習の習熟度に応じてドリル学習を進めることができるシステムです。1月18日には、「ドリルパーク（株ベネッセ）」の小学校教員向け研修会が開催されました。このシステムは、A I が子供の学習の定着度に応じて適切な出題や解説をしたり、つまずきの原因を分析して、その元となった単元まで戻って繰り返し学習したりすることができる等の利点があります。教員は効果的な活用方法、子供の学習履歴の把握方法等について研修を行いました。

袋井市では、A I ドリルシステムの活用により、子供が自身のつまずきやニーズに応じた個別最適な学びを充実させることで、知識・技能の確実な定着と思考力・判断力・表現力向上に向けた基盤づくりを進めます。

【ドリルの概要について研修する教員】



【実際に操作してAIによる採点基準を確認する】

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

